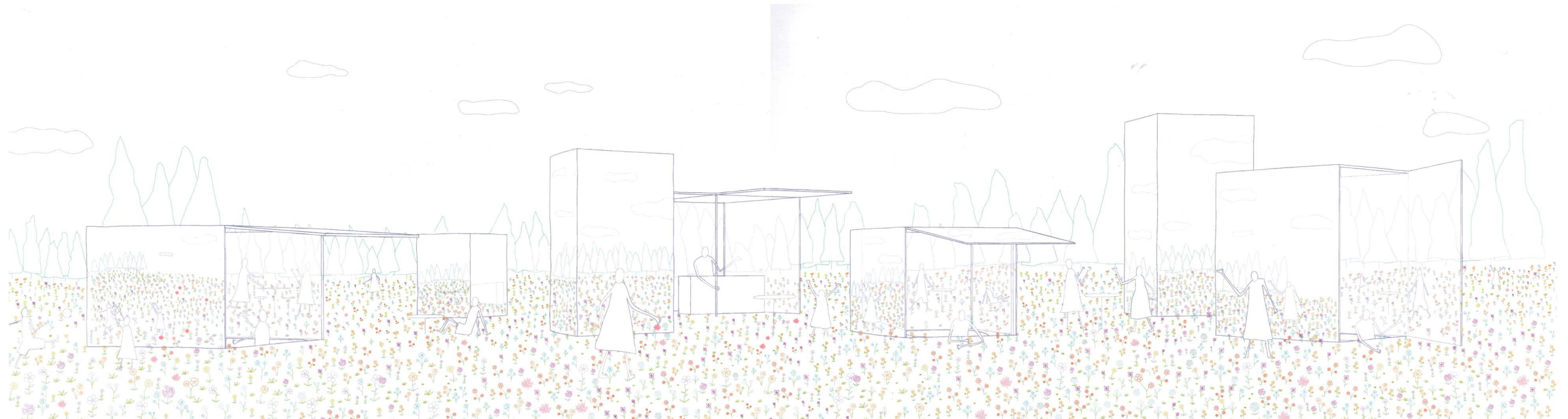


Tea House Competition | BEST 75

審査員 | 五十嵐淳
Jury | Jun Igarashi

共同設計 | 零石令子
Collaborator | Noriko Shizukuishi



花を育てていくこの地の風景は日々変化していくだろう。単体の建築では、その変化に断ち切られる不安がある。曖昧な状態を「遊歩」を繰り返すことと見守る。外部の風景と内部の風景を同時に映し出す反射シート貼った建築をばつと配置していく。この曖昧な状態の連続が単体であることよりもっと「建築であることと建築でないこと」「変化する環境と同一化することと同一化しないこと」というような曖昧さを増幅してくれるのではないかと感じている。そういったものが、この地にふさわしいのではないかと感じている。

